

2

新编日语读解

审 订 [日]谷守正宽 陈多友

总 主 编 陈俊英

本册主编 包阿荣 包贺喜格图

21世纪大学日语专业系列教材

新编日语读解

2

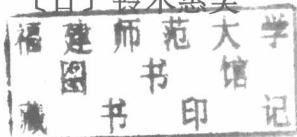
审 订 〔日〕谷守正宽 陈多友

总 主 编 陈俊英

本册主编 包阿荣 包贺喜格图

编 者 孟宪娣 于卫红 张红贤

审 阅 〔日〕铃木惠美



1031222



T1031222

 中国对外翻译出版公司

• 北京 •

版权所有 侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

新编日语读解. 2 / 包阿荣, 包贺喜格图主编. --
北京: 中国宇航出版社, 2012.8
21 世纪大学日语专业系列教材 / 陈俊英总主编
ISBN 978-7-5159-0259-3

I. ①新… II. ①包… ②包… III. ①日语—阅读教
学—高等学校—教材 IV. ① H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2012) 第 170585 号

策划编辑 于 慧

装帧设计 锐品理想

责任编辑 于 慧

责任校对 刘东雪 满新茹

出 版
发 行

中国宇航出版社

社 址 北京市阜成路 8 号

邮 编 100830

(010) 68768548

网 址 www.caphbook.com

经 销 新华书店

发行部 (010) 68371900

(010) 88530478 (传真)

(010) 68768541

(010) 68767294 (传真)

零售店 读者服务部

北京宇航文苑

(010) 68371105

(010) 62529336

承 印 北京嘉恒彩色印刷有限责任公司

版 次 2012 年 8 月第 1 版

2012 年 8 月第 1 次印刷

规 格 787 x 1092

开 本 1 / 16

印 张 14

字 数 264 千字

书 号 ISBN 978-7-5159-0259-3

定 价 35.80 元

本书如有印装质量问题, 可与发行部联系调换

总 序

随着全球化时代的到来和我国与日本合作、交流领域的不断扩大, 社会对复合型、实用型日语专门人才的需求逐年增加。为适应这种需要, 近年来, 我国设置日语专业的大学也在迅速增加, 根据中国日语教学研究会2011年公布的数字, 全国已有466所大学设立了日语专业。

然而, 从教学实践来看, 适用于培养社会所需的复合型、实用型日语人才的教材却不多见。为此, 部分普通大学日语专业骨干教师萌发了合作编写一套实用型日语教材的想法。经过前期精心筹划和准备, 以2010年初在湛江师范学院举办的“大学日语专业教学暨实用型教材建设研讨会”为契机, 正式启动了本系列教材的编写工作。

一、本系列教材编写依据、原则和使用对象

本系列教材以教育部《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》和《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》(以下简称教学大纲)为指导, 并参考了《高校日语专业四级考试大纲》和《高校日语专业八级考试大纲》以及日本国际交流基金等编《日本語能力試験出題基準》、《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N1,N2,N3》、《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N4, N5》等相关日语资格考试文献资料。

本系列教材以“学生好学, 教师好教, 贴近生活, 注重实用”为编写原则, 旨在帮助学生锤炼日语基本功, 激发学习兴趣, 学会学习; 培养综合素质、实践能力、社会文化理解能力和跨文化交际能力; 培养取得日语能力考试、专业四、八级考试等国际、国内日语资格证书的能力。

本系列教材主要适用于大学日语专业学生。根据学习或取得日语资格证书的需要, 零起点或有一定学习基础的日语爱好者也可以从中任意选用。

二、本系列教材编写中的技术处理

为达到本系列教材的编写初衷, 在编写时做了如下技术层面的处理:

在语法层面上, 根据教学大纲要求和取得日语资格证书需要, 将语法按日语能力考试N5~N1和专业四、八级考试水平由低到高分1~7级, 并分别编入相对应的各册。为此, 第1~5册分别相当于日语能力考试N5~N1水平, 而前4册又相当于专业四级考试水平; 第

6~7册继续锤炼日语基本功,提高实践能力,充实文化知识,相当于专业八级考试水平。

在内容层面上,对各册的选材范围、主题、难易梯度等进行了整体设计和安排。例如,第1~2册主要涉及日本日常生活常识、基本礼仪习惯和学习方法等话题;第3~4册主要涉及日本社会、文化、商务礼仪、环保等话题。

三、本系列教材的构成和使用

本系列教材涵盖日语专业4门必修课程,包括《新编综合日语》、《新编日语听解》、《新编日语会话》和《新编日语读解》。《新编综合日语》为系列教材的核心和主线,其余分册既是《新编综合日语》的补充、内伸外延,又分别承担不同的任务,各具特色。简言之,分则独立,合则系统。

本系列教材中的《新编综合日语》和《新编日语听解》各为7册,均配有教与学参考书、MP3光盘,适用于1~7学期;《新编日语会话》为4册,配有MP3光盘,适用于1~4学期;《新编日语读解》为4册,配有MP3光盘,适用于3~6学期。

四、本系列教材的特点

1. 吸纳优秀教材所长,链接社会实际需求,重视学生综合素质和“即战力”的培养。
2. 引导学生学会学习,学会做人,学会做事,学会认知,提高人文素质。
3. 反映国际、国内日语资格证书考试要求和水平,把学习和获取考试证书相结合。
4. 提供立体化教学资源包:教学PPT、网络资源和互动博客等。

本系列日语教材的问世,是集体智慧和通力协作的结晶。有湛江师范学院、上海理工大学、青岛理工大学、上海商学院、河南师范大学等十几所大学日语教师、同学和日本外教的辛劳和汗水;有日本鸟取大学、新泻大学等几所大学日语教育专家以及几位媒体资深记者的鼎力相助;有北京大学、北京师范大学、北京外国语大学、广东外语外贸大学等诸位专家在百忙中的热情支持;有著名外资企业高管提供的宝贵素材和相关建议;同时还从现有多种优质教材中吸收了大量养分。

中国宇航出版社作为国家级品牌出版社,积极投身于我国外语教学事业,对本系列教材的出版给予了热情帮助和大力支持,并将其列为出版社“十二五”规划教材。在此,谨对以各种方式关心、帮助、支持本系列教材出版的国内外各位学者、专家、同仁和同学们一并表示深深的敬意和谢意。

由于编者水平有限,经验不足,加之时间仓促,本系列教材难免会有不少疏漏和不尽人意之处,恳请各位专家、同仁和同学们多多提出宝贵意见。

《21世纪大学日语专业系列教材》编写委员会

2011年7月

前 言

《新编日语读解》是《21世纪大学日语专业系列教材》主干教材之一，共4册，适用于3~6学期。本书旨在增加学习者的专业日语知识积累，拓展视野，提高对日语文章的综合读解技能。

本册为《新编日语读解》第2册，适合大学日语专业本科阶段第4学期使用，共15课，第1~14课为正课文，15课为综合训练（N2模拟试题）。每课教学时间为2学时。

第1~14课：每课主要包括导读、正文、应用练习题、读解方法等几部分。

● 导读（即书中“読む前に”）用来唤起学生对所学内容的兴趣，帮助学生尽快进入学习状态，激发学生勇于实践和应用。

● 用于课堂教学部分的正文内容分别由“本文”、“単語”、“文法の説明”、“言葉の表現”、“本文を読んだ後、次の問に答えてください”等部分组成。

► “本文”内容取材广泛，文体各异，有利于扩展学生的知识视野，提高综合读解能力和应对不同类别日语考试的能力。

► “単語”按单词出现的先后顺序排列，标注了日语汉字、假名、外来语词源、声调、词性和常用汉语语意。

► “文法の説明”对正文中出现的语法现象和固定句型进行解释，从接续方法、意义、用法等方面进行说明，力求准确、简洁，并辅以相应例句。

► “言葉の表現”对课文中出现的一些固定词汇和日常语言知识进行说明，旨在扩大学习者的信息量，便于课后练习和实践，为学习者提供自由、自主学习空间。

► “本文を読んだ後、次の問いに答えてください”倾向于New JLPT各级别阅读试题题型以及日语专业四级考试阅读题型，让学习者的应试能力训练日常化，提高日语应用能力。

● 应用练习题（即书中“応用読解練習”）是正文内容的进一步拓展，用于学生课后自主学习，从而提升学习者的阅读速度，开拓视野，强化阅读能力。相关知识链接可满足不同层次学习者的需求，为学习者阅读能力质的提高提供所需条件和平台。

● 读解方法（即书中“読解の手引き”和“豆知識”）是为了提高学习者的日语阅读能力和了解日本社会文化的基本信息而设置的技巧性栏目。本册的读解技巧就日语的否定表达的用法、原因和理由的表述、意见和主张的陈述等方面进行了简明扼要的介绍，而与课文内容相关联的社会文化小常识，既是课文内容的有机补充，又可以

IV

加强学习者的日语知识掌握和学术视野拓展,促进学习者对中日两国社会文化异同的关注、比较和理解。

第15课:根据学习者的实际日语能力,编排了相当于N2水平的模拟试题一套,用于对学习者的阅读能力的综合训练和测试。

本册编写工作的分工为:包阿荣负责总体设计、统稿、定稿、语法解释、前言、单词解释、关联词语和附录;包贺喜格图、于卫红、孟宪娣、张红贤负责编写课文、应用练习、课后习题以及小知识。

在编写过程中,得到了湛江师范学院、青岛理工大学等多所兄弟院校日语教师和学生的大力支持与热情帮助。在此表示衷心感谢。

由于时间仓促,水平有限,经验不足,肯定会有不少欠缺或纰漏之处,敬请各位专家、同仁和同学们批评指正。

编者

2012年7月

目 次

1	第 1 課 日本民族の起源
13	第 2 課 日本漫画の歴史
25	第 3 課 レジャー生活
39	第 4 課 日本人の結婚観
53	第 5 課 日本人のユーモア
67	第 6 課 電車でのマナー
79	第 7 課 就職難
91	第 8 課 日本の伝統芸術
103	第 9 課 日本の昔話
115	第 10 課 日本の子どもたち
127	第 11 課 日本の企業
139	第 12 課 読書
151	第 13 課 日本の宗教
165	第 14 課 日本語
177	第 15 課 読解実力テスト (N2)
188	付録 1 単語の索引
203	付録 2 文型の索引
204	付録 3 練習の正解

第1課 日本民族の起源

読む前に

1. 日本民族の成立についてどのくらい知っていますか。
 2. 日本列島はいつごろどのように形成されたのでしょうか。日本列島で本格的な農耕がずいぶん遅くなった原因は何だと思えますか。
 3. あなたが知っている日本語の第一人称代名詞を挙げてください。
-

本文

私たちは、これまで日本民族の形成と国家の成立を解き明かしてきた。ここで、少しの間、人類学の立場に立って、人種の面から日本民族の成立を眺めてみよう。

仮に、今日の日本人の人種型を論ずるとして①、私たちは、どの地方の日本人をその代表とすればいいのか。実は、この設問に答えることは、むしろ不可能なことである。というのは、例えば、近畿地方の日本人と北陸地方の日本人とを比べた時、そこには著しい形質上の違いがあるため、どちらを代表的な日本人にすべきか、決定しかねるという結果が見られるからである。近畿地方の日本人を近畿人、北陸地方の日本人を北陸人と呼んでみる。両者の男性の頭骨を計測して総合的な類似性を示す数値を出してみる（これを平均型差と言い、この数字が小さいほど類似性が強くなる。なお計測は26種にわたって行われる）。北陸人と近畿人との間では100.5となるが、朝鮮人と近畿人との間では61.8である。仮に、近畿人を日本人の代表とすれば、北陸人よりも、朝鮮人のほうが、はるかに日本的であるという奇妙なことになる②。

同じく、近畿人と琉球人の頭骨比較によれば、その平均型差は106.1、近畿人と中国福建省人との間では75.1という数値が出る。琉球人よりも、福建省人のほうが、はるかに近畿人に近いということになる。

ひとつの地方をとって、日本人を代表させようとする、このように、日本人と朝鮮人、日本人と福建省人の間には、日本人の相互の間のつながりよりは、もっと密接なつながりがあることが分かる。民族としては、これらの三者はまったく別種である。しかし、人種としては、あるいはひとつの種族かもしれない。あるいは逆に、民族としての日本人はすべてひとつであっても、人種としては、ひとつにできないのかもしれない。

私たちが一口に日本人と呼ぶのは、厳密な意味で人種学での捉え方ではないのかもしれない。つまり、人種学的には、全体を一まとめとした日本人、すなわち「日本人種」というものがあるかどうか、それが問題になる③。実は、それについては、まだよく分かっていないのである。もちろん、頭骨だけの比較の結果から、このようなことを言うのも多少の危険があるかもしれない。しかし、一面から見れば、頭骨だけでもこのようなことが言える④、と考えることもできる。日本人の間には人種学的な差がある、ということの例証だからである。地方差を考えないで、日本人の人種性を論ずることは、この例で見ても、意味が少ないということが分かる。それならば、日本人の間には、どのような地方差があるのだろうか、それを明らかにしなければならない。

単語

解き明かす	ときあかす	①④	1動他	解明；说明
頭骨	とうこつ	①	名	头骨
計測	けいそく	②	名・3動他	測量，计量
厳密	げんみつ	①	2形	严密，周密
論ずる	ろんずる	③④	3動他	论述，阐述，说明
設問	せつもん	①	名・3動自	提出问题
例証	れいしょう	①	名・3動他	例证，举例证明
人種	じんしゅ	①	名	人种；种族
形質	けいしつ	①	名	形态和实质；性状，特性
一口	ひとくち	①	名	一言，一句话；三言两语
種族	しゅぞく	①	名	部族，种族

文法の説明

1. ～とする

(1) 表示以想象、假定的事情来设定条件。常与“かりに／たとえば”等词搭配使用，译为“如果～”“假如～”。例如：

- 今仮に1億円の宝くじが当たったとします。あなたはそれで何をしますか。
- たとえば10人来るとして、会場はどちらにすればいいと思いますか。
- 今地震が起こったとしましょう。第一に何をしたらいいですか。

(2) 多用于新闻报道、法律条文等稍显生硬的文章中。可译为“看成～”“视为～”。例如：

- それは酔った上での失言として、彼の責任は問われないことになった。
- 今の法律では、夫婦はどちらか一方の姓を選ばなければならないとされている。
- このたびの法律改正は喜ぶべきこととして受け止められている。

(3)以“名词を名词とする～”形式出现。表示以别人的行动和方法为榜样,决定把该行动作为习惯,或将该事看成其他的事情等意思。可译为“把～视为～”“把～当做～”。例如:

- 私は恩師の生き方を手本としている。
- この試験では70点以上を合格とする。
- 芭蕉は人生を旅として生きていた。

言葉の表現

1. 仮に(かりに)

副词,主要有以下两种用法。

(1)暂时,临时,暂且,姑且

- 仮に建てた家に住んでいる。
- 新しいのを買って来るまで,仮にこれを使ってください。

(2)假设,假定,假如,要是

- 仮に僕が君だったら,絶対にそのようにはしません。
- 仮に雨ならどうすればいいですか。

2. つながり

名词,本课中译为“联系”“关联”“关系”。例如:

- 両国は歴史的なつながりもある。
- 2人は血のつながりがある。

本文を読んだ後,次の問に答えてください。

問1 次の漢字の正しい読み方を選んでください。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 近畿 | ①ちかいく | ②ちかき | ③きんき | ④じんき |
| 2. 北陸 | ①ほくりく | ②ほっりく | ③ぼくりく | ④ぼっりく |
| 3. 類似性 | ①るいしせい | ②るいじせい | ③るいにせい | ④るいじしょう |
| 4. 頭骨 | ①とうこく | ②とうこつ | ③あたまほね | ④とっこつ |
| 5. 密接 | ①みつせつ | ②みっせ | ③みっけつ | ④みっせつ |

問2「今日の日本人の人種型を論ずるとして①」と同じ意味の「として」を含む文を、次の中から選んでください。

1. 学生として勉強第一にすべきだ。
2. ニコニコとして愛想がいい。
3. 1人として信じるものはない。
4. ABの長さはCDに等しいとして計算する。

問3「はるかに日本的であるという奇妙なことになる②」と違う使い方の「奇妙」を含む文を、次の中から選んでください。

1. 科学では説明できない奇妙な現象だ。
2. 彼はいつも奇妙な格好をしている。
3. その地方に奇妙な風習がある。
4. 奇妙なこともあるものだ。

問4 筆者は今まで何についての研究をしてきましたか。

1. 人類学
2. 日本民族の形成と国家の成立
3. 日本人種
4. 頭骨から見る人種の差

問5「それが問題になる③」とありますが、「それ」は何を指していますか。次の中から選んでください。

1. 一口に日本人と呼ぶのは厳密な意味で人種学での捉え方ではないということ
2. 頭骨だけの比較の結果から、このようなことを言うのも多少の危険があるということ
3. 人種学的には、全体を一まとめとした日本人というものがあるかどうかということ
4. 琉球人よりも、福建省人の方が、はるかに近畿人に近いということ

問6「頭骨だけでもこのようなことが言える④」とありますが、「このようなこと」は何を指していますか。次の中から選んでください。

1. 民族としては、日本人、朝鮮人、福建省人はまったくの別種であるということ
2. 一口に日本人と呼ぶのは厳密な意味で人種学での捉え方ではないということ

3. 日本人の間に地方的な差があるということ
4. ひとつの地方をとって、日本人を代表させようとする

問7 文章の内容と合っているものを、次の中から選んでください。

1. 筆者は医学的視点から論述している。
2. これはどの地方の日本人を日本人の代表とするかについての文章である。
3. 日本人は人種としても、1つであることが明らかになった。
4. 筆者は人類学の立場に立って、人種の面から日本民族の成立を研究した。

応用読解練習 1

今から約1万数千年前、地球の環境が大きく変化し、気候が暖かくなって、動物や植物の種類も変わった。それ①とともに、人類の新しい生活が始まる。弓矢を用いて獣や鳥を獲り、土器を作って食物を煮て食べるようになる。やがて、地球上のいくつかの地域で農耕や牧畜が始まり、（ ② ）他の地域に広まっていた。

気候が暖かくなって海水面が上昇したので、これまで大陸の一部であったところが島になり、日本列島が形成された。日本列島では早い時期から土器（縄文土器）が作られた。

縄文時代には植物が栽培され、一部では穀物の栽培も始まっていた可能性がある。しかし、農耕が始まることと、主な生業が農耕であることとははっきり区別する必要がある。 縄文時代の日本列島には農耕を受け入れる機会は何度も訪れていたと推定されているが、海の幸、山の幸に恵まれ、豊かな自然の食料源が身近にあったため、本格的に農耕を受け入れることはなかった。 そして採集経済を基盤とする社会としては、人類史的に見ても、稀で高度な社会を発達させていった。

紀元前4世紀頃、主に朝鮮半島から北九州に渡来した人々によって、水稻耕作と金属器（青銅器・鉄器）の高度な文化が伝えられた。そして農耕文化の伝播としては異例なスピード③で西日本から東日本へと広まり、日本列島に農耕社会が成立した（弥生時代）。 しかし高度な水稻耕作技術が伝播すると、人類史的にも異例な早いスピードで、政治的統合、初期国家の形成へと進む。それを準備したのは縄文文化の水準の高さ、縄文時代の社会組織の発達であったと考えられている。

農耕社会が成立すると、やがて各地に拠点となった集落を核とする統一体が現れてきた。「ムラ」をいくつか統合した「クニ」である。そこでは首長が出現したのである。

問1 「それ①」は文中の何を指していますか。次の中から選んでください。

1. 1万数千年前のこと
2. 地球の環境のこと
3. 気候のこと
4. 地球の環境が変化したことと、気候が暖かくなって動物や植物の種類も変わったということ

問2 (②) 内に入る適当な語句を、次の中から選んでください。

1. 次第に
2. ますます
3. いよいよ
4. そろそろ

問3 次の漢字の正しい読み方を選んでください。

- | | | | | |
|-------|--------|-------|--------|-------|
| 1. 土器 | ①とき | ②どき | ③つちわ | ④つちき |
| 2. 穀物 | ①がらもの | ②こくぶつ | ③こくもつ | ④がらぶつ |
| 3. 生業 | ①せいぎょう | ②なまわざ | ③なまぎょう | ④せいわざ |
| 4. 統一 | ①とういつ | ②といつ | ③とういち | ④といち |

問4 「海の幸、山の幸」とはどういう意味ですか。次の中から選んでください。

1. 山と海があることは幸せだということ
2. 「幸」という山と海があること
3. 日本人の名前
4. 山と海から取れる食料

問5 「採集経済を基盤とする社会としては、人類史的に見ても、稀で高度な社会を発達させていった。」という文の理解として、適切なものを、次の中から選んでください。

1. 今の日本は採集経済を基盤とする社会である。
2. 採集経済を基盤とする社会が高度に発達した社会になるのはかなり難しいことである。
3. 昔の日本は農耕社会だった。
4. 日本は農耕社会から今の高度な社会を発達させていったのである。

問6 「異例なスピード③」とはどういう意味ですか。次の中から選んでください。

1. とても遅いスピード
2. 前例のない猛スピード

3. 異なったスピード
4. 他国とだいたい同じスピード

問7 下の文が文章中の [ア]～[エ]のどこに入りますか、考えてください。

「日本列島は地球の中緯度に位置する地域の中では、農耕・牧畜社会への移行がはるかに遅い地域に入る。」

- ① [ア] ② [イ] ③ [ウ] ④ [エ]

問8 文章の内容と合っているものに「○」、合っていないものに「×」を付けてください。

1. 日本列島が形成された原因は海水面が上昇したことである。 ()
2. 日本は歴史上もともと農耕民族だった。 ()
3. 縄文時代から水稻耕作の高度な文化が日本列島へ伝えられた。 ()
4. 農耕社会が成立するとともにムラが徐々に形成されていった。 ()

応用読解練習 2

ヨーロッパ諸語の第一人称，第二人称代名詞が数千年の歴史を持っていることに比べると，日本語の人称代名詞の歴史の短さは余りにも対照的である。現代標準日本語のいわゆる1人称代名詞である「わたくし」「ぼく」などは，古代日本語に遡ることができないばかりではなく，「ぼく」などは，口語に於けるその使用の歴史が僅か百年あまりという新参者にすぎない。相手を指す「きみ」「おまえ」「あなた」「きさま」なども言葉としてならいざ知らず，人称代名詞としてはこれもまた，その歴史を古代にまで辿っていくことができないのである。

日本語に於いては，有史以来，自分を指す代名詞と，相手を指す代名詞は，次々と目まぐるしいほど交替している。しかも注意しなければならないことは，新しく代名詞として用いられるようになる言葉は，常にもとは何か具体的な意味を持っていた実質名詞からの転用だという点である。

今日標準語で使用されている自分を指す言葉の，「わたくし」や「ぼく」，相手を指す「きみ」「きさま」などがその例①である。また「あなた」「おまえ」「こちら」「どなた」と言った人を指す言葉も，元来は，場所や方向を表す指示代名詞であったものを転用して，間接的に，その場所にいる人を表現するという，一種の暗示的で迂言的な用法に由来している。

先に見たインド・ヨーロッパ語、例えばラテン語の「ego」や「tu」、英語の「I」や「you」などが、どこまで起源を遡っても、初めから、話し手及び話しの相手を意味する専用のことばであるのとは大違いである。

この人称代名詞の歴史的交替の問題を初めて詳しく論じたのは、佐久間鼎であった。彼の研究によると、日本語の人称代名詞の変遷がいかに目まぐるしいものであったかがよく分かるが、さらに、代名詞の栄枯盛衰のパターンに関して、注目すべき事実が明らかにされている。

それは話し手が自分を指す代名詞はどれも、新しく使用され始めた時は相手に対して自分を卑下する意味内容を持っているが、長く使用されるにつれて、段々自分が相手に対して尊大にかまえる気分を表すようになり、遂には相手を見下す時にだけ使える言葉に変化し、一般の使用から脱落していくというのである。

(②) 「僕」は、徳川期には主として漢文の中で用いられた文章語であった。勿論その意味は「あなたのしもべ」ということであり、自分を卑下して言ったわけである。それが明治になって、口語として広まった。ところが、これが百数十年を経た現在では、目上の人に対する場合や、改まった場合には使わない方がよい語とされている。

問1 次の言葉の正しい読み方を選んでください。

- | | | | | |
|---------|-----------|-------|-----------|-------|
| 1. 迂言 | ①うげん | ②うごん | ③ゆげん | ④ゆごん |
| 2. 栄枯盛衰 | ①えいこせいずい | | ②えいこうせいずい | |
| | ③えいこうせいすい | | ④えいこせいすい | |
| 3. 卑下 | ①びげ | ②ひげ | ③ひか | ④びか |
| 4. 見下す | ①みおろす | ②しくだす | ③しおろす | ④みくだす |

問2 この文章のタイトルとして一番適当なものはどれですか。次の中から選んでください。

1. 日本語の人称代名詞の変遷
2. 日本語の人称代名詞の構造
3. 日本文化の構造
4. 日本語の言葉と行動様式

問3 「その例①」とは何ですか。次の中から選んでください。

1. 人称代名詞としての「きみ」「おまえ」「あなた」「きさま」などは、その